

最初期の医療用X線装置

登録番号	第 00253 号		
登録年月日	平成30年8月28日	登録区分	第二種

名称 (型式等)	医療用X線装置「ダイアナ号」および関連装置		
所在地	京都府京都市		
	島津製作所 創業記念資料館		
所有者 (管理者)	所有者：株式会社島津製作所 管理者：島津製作所 創業記念資料館		
製作者(社)	株式会社島津製作所		
製作年	1920～1923年		
初出年	1918年		
選定理由	多様な目的に対応できる汎用医療用X線装置として開発された。当時は出力も小さく不安定なイオンX線管（ガス入り）から、安定して大出力が得られて短時間撮影が可能になる熱電子X線管（クーリッジ管）への転換などが求められていた。本機は従来の感応コイル式に替えて交流電源と変圧器を用いた高電圧電源を採用することにより解決した。機械整流式高電圧発生装置「ダイアナ号」を中心に管球保持器、透視台などシステムとして、透視・撮影・治療の現場で使用された形態を保持しており重要である。		
登録基準	一一口 （国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの）		

公開・非公開	公開
--------	----

写真	
----	--

その他参考となるべき事項	
--------------	--